

泌尿器科紀要

第24巻 第8号

1978年8月

ヒト腎細胞癌の基礎的研究

第2報. 腎細胞癌組織内および患者血清中アルカリ

フォスファターゼアイソザイムについて.....松田 稔・ほか

ヒト腎細胞癌の基礎的研究

第3報. 腎細胞癌組織内にみられた新しい γ -glutamyl

transpeptidase アイソザイムについて.....波田 寿一・ほか

尿路性器癌患者の細胞性免疫能に関する研究

第I報: PHA による末梢リンパ球幼若化現象の基礎的検討.....松尾栄之進

尿路性器癌患者の細胞性免疫能に関する研究

第II報: 尿路性器癌患者リンパ球の PHA による幼若化について.....松尾栄之進 645

膀胱腫瘍に対する水圧療法の評価.....鈴木 孝治・ほか 653

停留睪丸の手術—われわれのおこなっている睪丸固定手術と手術成績—増田富士男・ほか 663

Medullary Sponge Kidney にみられた

不完全型尿細管性 Acidosis の1例.....川村 寿一・ほか 669

エリスロポエチン産生腎腫瘍の1例.....並木 幹夫・ほか 677

腎盂扁平上皮癌の1症例と本邦症例の統計的考察.....今野 繁・ほか 683

転移性尿管癌の1例.....国方 聖司・ほか 693

ツムラ猪苓湯の使用経験.....和志田裕人・ほか 701

CONTENTS

A Fundamental Study on Renal Cell Carcinoma

Part 2. Tissue and Serum Alkaline Phosphatase sozyme of Renal Cell Carcinoma.....M. Matsuda et al. 619

A Fundamental Study of Renal Cell Carcinoma

Part 3. A Novel γ -GTP Isozyme Detected in Renal Cell Carcinoma Tissue.....T. Hada et al. 631

Studies on Cell-Mediated Immunocompetence in Patients with Urogenital Cancer

I. Elementary Investigations on PHA Induced Blastoid Transformation of Peripheral Lymphocytes.....E. Matsuo 639

Studies on Cell-Mediated Immunocompetence in Patients with Urogenital Cancer

II. PHA Induced Blastoid Transformation of Peripheral Lymphocytes in Patients with Urogenital Cancer.....E. Matsuo 645

A Clinical Evaluation of Hydrostatic Pressure Treatment for

Bladder Carcinomas.....K. Suzuki et al. 653

Surgical Treatment of Cryptorchism.....F. Masuda et al. 663

Medullary Sponge Kidney Associated with Incomplete Renal

Tubular Acidosis: Report of A Case.....J. Kawamura et al. 669

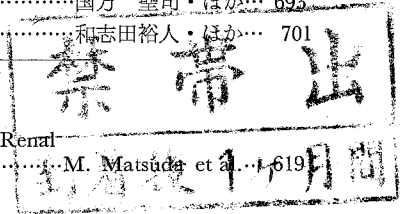
Renal Cell Carcinoma Producing Erythropoietin: Report of A Case.....M. Namiki et al. 677

Squamous Cell Carcinoma of the Renal Pelvis: One Case

Report and Review of the Japanese Literature.....S. Konno et al. 683

Metastatic Ureteral Carcinoma: Report of A Case.....S. Kunikata et al. 693

The Clinical Experience of Tsumura Choreito.....H. Washida et al. 701



〒606 京都市左京区聖護院川原町
京都大学医学部泌尿器科学教室
泌尿器科紀要編集部

泌尿紀要
Acta Urol. Jap.

Published by Acta Urologica Japonica
Department of Urology
Kyoto University Hospital
Sakyo-ku, Kyoto, Japan 606

編集後記

第4回先進国首脳会議も、当初予想されていたわが国に対する一方的な批難もなく、各国の協調を強調して無事に済んだ。セントアンドルーズで開かれていた第107回全英オープンゴルフ選手権大会もニコラウスの優勝で幕を閉じた。青木の健斗をたたえるとともに賞金の多寡よりも名誉を重んじた大会であったと報じている。京都でも夏の風物誌“祇園祭”が終った。古くからの伝統のある行事や重要な意義のある行事が済むと、その後何かしらホッとした一種の虚しさが残るものである。

8月号の原稿も先日、印刷所に渡すことができた。少なくとも私の段階では、発行の遅れを取り戻せたわけである。これからは本誌の発行を支えている舞台裏の人たちの努力を待つことになる。真夏のさなか大変だと思う。合併号を出してしまえば簡単だが、それでは購読者に済まない。大変な無理をしてきたのだが、これもいろいろな方々の御協力・御支援があればこそできることである。

私も何となくホットしている。久しぶりに繙いた Campbell and Harrison's Urology, 3rd ed. の冒頭に、“Of all the useful and more necessary kinds of drudgery, editorial work is perhaps the most difficult and least appreciated...” (Talbot Shote) とあるのが目についた。始めて見る筈ではないのだが、強烈にしかもしみじみと心に残る昨今である。(T.K.)

編集委員

石 神 襄 次	前 川 正 信	宮 崎 重
新 谷 浩	園 田 孝 夫	友 吉 唯 夫
桐 山 齋 夫 (副主幹)	吉 田 修 (主 幹)	

購読要項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を会員とします。ただし合併号を出すことがあります。
2. 会員は年間予約購読料5,000円(送料とも)前納していただきます。
分売は原則としていたしません。払込みは振替に限ります。口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部宛。外国は送料とも年間25ドルです。
3. 入会は氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先をご記入のうえ編集部あて、はがきにてお申し込みください。

投稿内規(1969年1月改正)

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。和文または英文とします。
2. 原稿の長さは制限しませんが簡潔に願います。
3. 和文原稿は400字詰原稿用紙横書きとし、当用漢字、平かな、現代かなづかいを用い、片かなには「」を要しません。表、図の説明はなるべく英文にしてください。文中欧語学術用語は固有名詞、記号以外はキャピタルではじめる必要はありません。必ず英文抄録をつけ、これには英文の表題、所属機関名、ローマ字著者名も記入してください。
英文抄録は詳細なものを歓迎します。ご希望の場合は当編集部にて作成しますので、抄録用の和文原稿を別につけてください。翻訳の実費は申し受けません。
4. 英文原稿の場合はタイプで2行の間隔をあげ、和文表題と和文抄録をつけてください。
5. 数字はすべて算用数字を使用し、数量の単位は m, cm, mm, cc, ml, kg, g, mg, °C, μ, %, pH などを使用し、は不要です。また BUN IVP NPN PSP TUR なども、を要しません。
6. 表、図、写真などはすべて別紙とし、説明は和文、英文を問わず Table 1, Fig. 2 等としてください。
7. 文献の書式は次のようにしてください。
A 雑誌の場合 著者名: 誌名, 巻数: 頁数, 西暦年次。(論文題名は自由です)
文献名は正式略称を用いてください。
例: 日泌尿会誌, 臨床皮泌, 皮と泌, 泌尿紀要, 臨泌; J. Urol., Invest. Urol., Zschr. Urol. 等。
B 単行本の場合 著者氏名: 書名, 版数, Vol. 数, p. 数, 発行所, 出版地, 年次。
8. 校正は初校のみ著者にもお願いし、再校以降は編集部のみがおこないます。著者複数の場合、校正責任者をお示しください。
9. 原稿は返却いたします。
10. 原稿到達日を受付日とし、予約による受付はいたしません。
11. 原稿送り先は、〒606 京都市左京区聖護院 京大病院 泌尿器科紀要編集部, 書留便。

泌尿器科紀要 第24巻 第8号	1978年8月25日 印刷	1978年8月31日 発行
創刊 稲田 務 顧問 加藤 篤二		定価 500円(送料別)
発行 吉田 修	発行所 泌尿器科紀要編集部	
〒606 京都市左京区聖護院川原町54	京都大学医学部泌尿器科学教室	電話(075)751-3327(直通)
	印刷所 山代印刷株式会社	京都市上京区寺之内通小川西入
